

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第239日 - 240日

英語版はソフィア・オリーニツクさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

攻撃を受けている都 10月10日以来、ロシア軍はウクライナのエネルギーシステムに約**300回の攻撃**を行ってきました。その結果、ウクライナのエネルギーシステムの約40%が**深刻な被害**を受けました。

ムィコラーイウ州。10月19日、ロシアの侵略者はバシタンカ地区を砲撃しました。砲撃の結果、1の民家が破壊され、もう1が被害を受けました。10月20日の夜、ムィコラーイウ市は**イランのカミカゼ・ドローン**の攻撃を受けました。4機のドローンが市内の教育機関を標的にしました。別のドローンは、私有地に落下しました。その結果、火災が発生しました。

ドニプロペトロフスク州。10月19日、ロシアの侵略者はクリヴィーリー地区のエネルギーインフラストラクチャを**砲撃**しました。その結果、多くの村に電気が遮断され、地元の水道会社も停電しました。クリヴィーリー市では、2階建ての建物が被害を受けましたが、死傷者は報告されていません。10月20日、ロシアの侵略者はクリヴィーリー地区の産業企業とエネルギーインフラ施設を**攻撃**しました。

ザポリージャ州。10月19日の夜、ロシア軍はザポリージャ地区の重要インフラ施設を**攻撃**しました。また、ロシアの侵略者はオリヒウ市に**発砲**しました。その結果、8人が負傷し、民家や市議会、教育機関が被害を受けました。10月20日、コミシュヴァハへの攻撃の結果、2階建ての建物が被害を受け、学校が**破壊**されました。

スームィ州 10月19日、ホティンへの砲撃の結果、地元の消防署、専門学校の体育館が破壊され、車が**損壊**しました。

チェルニーヒウ州 10月19日、チェルニーヒウ市の企業の領域での爆発の結果、3人が**負傷**しました。

占領を受けている都市 ロシアのウラジーミル・プーチン大統領は、ウクライナの一時占領地域、すなわちルハーンシク、ドネツク、ザポリージャ、ヘルソン州で「戒厳令の導入」を**表明**しました。ウクライナ外務省は、ロシアの「戒厳令」の発表は、ルハーンシク、ドネツク、ザポリージャ、ヘルソン州の住民の抵抗を抑圧することを目的としていると**述べました**。プーチンの「戒厳令」は占領地の民族構成を変えるために、ウクライナ人をロシアの低迷地域に**大量国外追放**するための準備です。

一方、ロシアは、ウクライナ軍による都市奪還のための今後の攻撃の可能性に先立って、ヘルソン周辺地域から数千人の民間人の避難を**発表**しました。

外交政策 オランダは、ウクライナに対するロシアの侵略に関して、ハーグに特別法廷を設置することを**提唱**しています。現在、提示された訴えは過半数の支持を受けており、首相が**コメント**したように、機会があればプーチンを裁判にかけるとの準備をするためのステップです。

人権 「**生きたい**」というプロジェクトのスピーカーであるヴィタリー・マトヴィエンコは、3000人以上のロシア兵がプロジェクトのウクライナのホットラインに連絡を取り、ウクライナ軍に降伏したと言いました。

ハルキウ市長イホール・テレホフによれば、15万人以上のハルキウ住民が、ロシアの占領者の絶え間ない砲撃により**家を失いました**。

強制移動 ドイツのグロスストレムケンドルフ市では、ウクライナ難民の宿泊施設がほぼ**全焼**しました。警察は放火を主なバージョンと見なしています。それ以前は、見知らぬ人がホステルの名前の看板に「卍」の落書きを描いていました。自治体行政の責任者であるティノ・シェーマンは、火事は故意につけられたことを示唆しています。

エネルギー安全保障 ウクライナのヴォロディミル・ゼレンスキー大統領は、ロシアの占領者がカホフスカ水力発電所のダムに**爆発物を設置**したと報告しました。ダムが爆破された場合、ヘルソンを含む80以上の集落が洪水地帯になります。

ウクライナ大統領は、ロシア軍のウクライナのエネルギーインフラへの攻撃を受けて、都市、町、村の重要なインフラのためのモバイルパワーポイントを緊急に作成する**任務を設定**しました。

デジタルセキュリティ ウェブサイトの記事に微妙な変更を加えることで、ロシアの戦争についてのプロパガンダを拡大しようとしてきた「影」の編集者のネットワークが**暴露**されました。

経済安全保障 欧州委員会は、寒い季節にウクライナを支援するために1億7,500万ユーロの**人道支援**を提供します。

制裁 ウクライナは、1374社の企業と256人のロシア人ビジネスマンに対する制裁を**導入**しました。また、このリストには、ウクライナに対するロシアの攻撃を支援した文化活動家も含まれています。

英国は、ウクライナを爆撃するために使用される神風無人機をロシアに供給した責任を負うイランの個人および企業に対して、新たな制裁を**実施**しました。その中、EU大使は、ウクライナを攻撃したイランの無人偵察機を供給している団体に対する制裁に**同意**しました。また、カナダはイラン政権に対する制裁の第3のパッケージを**実施**しました。

受賞 欧州議会は、大統領、選出されたリーダー、市民社会に代表されるウクライナの勇敢な人々に2022年の思想の自由に対するサハロフ賞を**授与**しました。

読書コーナー'[Human Life Has No Value There: Baltic Counterintelligence Officers Speak Candidly About Russian Cruelty | Eesti Ekspress \(delfi.ee\)](#) – エストニアの週刊誌Eesti Ekspressは、エストニア、ラトビア、リトアニアの治安機関の長官と数人の職員にインタビューしました。彼らのロシアに関して言わなければならなかったことです。

お勧め動画 3月1日、ウクライナ南部のヘルソン市に住むジャーナリスト、ドミトロ・バーネンコは、秘密裏に身の回りのあらゆるものを撮影し始め、歴史の進行を感じ取りました。ヘルソン市占領の最初の数ヶ月間の彼の人生を反映した[ドミトロの映画](#)をご覧ください。

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年10月21日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約 66,750人、戦車 2573台、装甲戦闘車両(APV) 5,258台、砲兵システム 1648台、多連装ロケットシステム(MLRS) 372台、対空戦システム 189台、固定翼航空機 269台、ヘリコプター 243台、軽装甲車 6,006台、ボートおよび軽装ボート 16台、運用戦術レベルUAV 1325台、特殊装備 146台、移動式短距離弾道ミサイルシステム 323台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！